



# 競技別交流大会

大会名	競技結果
第32回北海道スポーツ少年団軟式野球交流大会 (7/15~17 旭川市旭川16チームスタジアム)	優勝: 仁木野球スポーツ少年団 (仁木町)
第41回全日本少年サッカー大会北海道大会 (10/7~9 小樽市小樽市南野球場サッカーグランド)	優勝: 北海道コンサドーレ札幌 U-12EAST
第15回北海道スポーツ少年団バレーボール交流大会 (11/18~19 旭川市: 旭川市総合体育館 他)	男子優勝: safliva北海道ジュニア男子スポーツ少年団 (札幌市) 女子優勝: 下巻更ウイングススポーツ少年団 (音更町)
第32回北海道スポーツ少年団剣道交流大会 (11/25~26 札幌市: 北海道科学大学体育館)	団体戦優勝: 札幌市剣道スポーツ少年団選抜A 男子個人戦優勝: 野郎 (千歳剣道スポーツ少年団) 女子個人戦優勝: 大和 和香那 (千歳剣道スポーツ少年団)
第14回北海道スポーツ少年団水泳交流大会 (11/28 札幌市: 平野プール)	参加者数: 33名
第40回北海道スポーツ少年団スケート交流大会 (1/12~14 網走市: 阿寒湖スケートリンク)	参加者数: 188名

# 第32回北海道スポーツ少年団軟式野球交流大会

平成29年7月15~17日の3日間、道内各地から16チームが旭川16チームスタジアム(旭川市)に集まり、全国大会への切符をかけて戦いが繰り広げられました。  
決勝は、平度町1千歳カッツ野球スポーツ少年団と仁木町[仁木野球スポーツ少年団]となりました。両チーム互いに接点を取り、仁木野球スポーツ少年団が中盤に試合を逆転させていき、平度町野球スポーツ少年団のリードを崩壊させ、試合は平度町野球スポーツ少年団の延長戦(無死満塁からの延長戦)となりました。互いに譲らず、1回の延長で決着がつかず、2回目の延長で仁木野球スポーツ少年団が3点を上げ、さらなるゲームで見事優勝を決めました。優勝した仁木野球スポーツ少年団は平成29年8/3~6日 宮城県東松島市で開催された第39回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会に出場しました。

**【全道大会優勝インタビュー!!】**  
●仁木野球スポーツ少年団 / 山下 祐輝くん  
7回(特別延長1回目)に、相手に4点を取られて厳しい試合になりましたが、みんなの勝つという気持ちのおかげで優勝することができました。全道制覇を目標に練習してきたので、優勝は本望だと思います。全国大会へは、全道制覇を目標に頑張っていきたいと思っています。

# 第15回北海道スポーツ少年団バレーボール交流大会

平成29年11月18~19日の2日間で大会が行われ、全道各地から32チーム(男子16チーム、女子16チーム)が旭川市総合体育館(旭川市)に集まり、全国大会への切符をかけて戦いが繰り広げられました。  
男子はsafliva北海道ジュニア男子スポーツ少年団(札幌市)、女子は下巻更ウイングススポーツ少年団(音更町)が優勝し、平成30年3月25~28日 群馬県前橋市で開催された第15回全国スポーツ少年団バレーボール大会交流大会に出場しました。

**【全道大会優勝インタビュー!!】**  
●safliva北海道ジュニア男子スポーツ少年団 / 二川 康斗くん  
●下巻更ウイングススポーツ少年団 / 足立 莉緒さん  
私たちが初出場の全国大会で優勝し、全国大会に出場することができました。選手それぞれ、良い試合を發揮し、私たちの武器である高さを生かしたスパイク、ブロックで勝ちにいききたいです。いつも支えてくれる保護者や地域の方々、チームのみんなのために頑張りたいです。これからも多く応援するよう頑張ります。思い出に残るよう精一杯頑張ってください!

# 第32回北海道スポーツ少年団剣道交流大会

平成29年11月25~26日の2日間で大会が行われ、全道各地から団体29チーム、個人59名(男子30名、女子29名)が北海道科学大学体育館(札幌市)に集まり、全国大会への切符をかけて戦いが繰り広げられました。  
団体戦: 札幌市剣道スポーツ少年団選抜A、男子個人戦: 野郎 翔太、女子個人戦: 大和 和香那さんが優勝し、平成30年3月25~27日 東京都東立区で開催された第40回全国スポーツ少年団剣道交流大会に出場しました。

**【全道大会優勝インタビュー!!】**  
●団体戦: 札幌市剣道スポーツ少年団選抜A / 笠原 章吾くん  
●男子個人戦: 千歳剣道スポーツ少年団 / 野郎 翔太くん  
●女子個人戦: 千歳剣道スポーツ少年団 / 大和 和香那さん  
今年の中体連では全国4位で全国に選ばれました。今年に当たっては、個人で出られる最後の全国大会で、1試合1試合頑張りたいです。今年の中体連では全国4位で全国に選ばれました。今年に当たっては、個人で出られる最後の全国大会で、1試合1試合頑張りたいです。今年の中体連では全国4位で全国に選ばれました。今年に当たっては、個人で出られる最後の全国大会で、1試合1試合頑張りたいです。

# 第47回 北海道スポーツ少年大会

北海道内からスポーツ少年団員81名、指導者9名、リリーター・スタッフ11名の合計101名が帯広市の帯広市児童会館に集まり、第47回北海道スポーツ少年大会が開催されました。今回は、第44回日独スポーツ少年団同時交流にて来道したドイツ団も3日間参加しました。1日目は、帯広市の朝陽小学へ泊り、元氣季・冬季オリンピック選手の大倉小百合さん(自転車、スピードスケート)によるアスリートプログラムを行いました。一緒にスポーツ体験をし、講演「スポーツが与えたこと」をお話ししていただきました。2日目は、白雲山登山へ。険しい山道を登り、無事に参加者全員が山頂へ、交差点で株式会社セコマ様からご賞品いただきました。3日目は、グリーンパークにて個別対抗運動会を行いました。3日間とも、いい天気恵まれ、充実した2泊3日となりました。その様子を報告します!!

**【日程表】**

**1日目**

- 13:00~ 開会式・オリエンテーション (会場: 1)
- 13:30~ アスリートプログラム (会場: 2)
- 16:00~ 個別ミーティング (会場: 3)
- 18:30~ 講演「登山についての心構え」 (会場: 4)
- 19:30~ 班旗作り・自由時間 (会場: 5)

**2日目**

- 8:30~ 登山「白雲山」 (会場: 6)
- 17:00~ 野外炊飯「シンギスカン」 (会場: 7)
- 19:00~ 日独スポーツ少年団同時交流ドイツ団との交流交流会 (会場: 8)

**3日目**

- 8:30~ 北海道スポーツ少年団リレー大会紹介 (会場: 9)
- 9:30~ 個別対抗運動会 (会場: 10)
- 11:00~ 閉会式 (会場: 11)

## 《第48回 北海道スポーツ少年大会》

今年、北海道スポーツ少年大会は積丹町で開催され、普段会えない道内各地の団員たちと交流し、みんなで思い出を作りしました。

【期 日】 平成30年8月3日(金)~5日(日)  
【会 場】 積丹町B&G海洋センター (他 積丹町)

スポーツ少年団に登録している人は(小学4年生から高校3年生まで)誰でも参加できます!!

# 北海道スポーツ少年大会とは

北海道内の様々な競技の団員一斉に集まり、スポーツ少年団活動と集団生活を通して心身の鍛錬やリリーターとしての資質の向上を図ることを目的に開催しています。北海道スポーツ少年団の中で一番歴史のある大会交流大会です。



### プログラム内容

- 8月3日(金)
  - アスリートプログラム 講師: 北風沙織氏 (北海道「アスリートクラブ」)
  - 野外炊飯「シンギスカン」
- 8月4日(土)「登山「積丹山」」
- 8月5日(日)「個別対抗運動会」

# 第44回 日独スポーツ少年団同時交流

日独スポーツ少年団同時交流は、昭和49年(1974年)から行われていた青少年の国際交流事業です。両国の団員が期間中、スポーツ活動を中心とする各種の取組を取り入れ、スポーツを通じて、お互いの文化・生活・習性や価値観を交流させ、互いに理解を深め、国際交流の発展に貢献することを目的に開催されています。北海道からは指導者1名、団員4名が参加し、8人は札幌市にて指導者1名、団員6名を受け入れました。

**派遣**

H29.7.31 ~ 8.17 16泊18日  
指導者: 1名 団員: 4名  
団長: 許井 雅博 幹事: 佐藤 裕典  
副幹事: 中野 一乃 選手: 佐藤 裕典  
監督: 佐藤 裕典

**ヘルリン**  
人口: 3,520,031人 面積: 891.85km<sup>2</sup>  
ドイツの首都であり、文化や政治、メディア、科学の中心地である。

**フランクフルク**  
人口: 2,484,826人 面積: 29,485.63km<sup>2</sup>  
州都はフランクフルク。フランクフルクはドイツの主要都市の一つである。

**レムリン**  
人口: 1,121,266人 面積: 1,121.26km<sup>2</sup>  
州都はレムリン。レムリンはドイツの主要都市の一つである。

第44回日本派遣団北海道グループ スポーツクラブオビエーレール フロアボール 国會議事堂の屋上ドーム

**どんな人がドイツへ行けるの?**

【期 日】 日本スポーツ少年団シニアリリーター認定者(平成28年度認定証を有する)・派遣の活動単位認定者(10:30前までに)、北海道スポーツ少年団本部または特別に推薦された1994年4月2日~2003年4月1日生まれ(派遣年度に16歳~24歳の誕生日を有する者)の平成29~30年度登録者(但し、申込多数の場合はシニアリリーター認定者を優先する。また、ドイツから派遣された選手も対象となる。その場合は派遣年度に16歳~24歳の誕生日を有する者であること。当該グループは派遣先国に滞在する期間が1週間以上であること。)

【参加費】 日本スポーツ少年団登録料(派遣年度に16歳~24歳の誕生日を有する者)の平成29~30年度登録料(役員会員登録を含む)。今後スポーツ少年団指導者として活躍できる指導者様が望ましい。

**受入**

H29.7.22 ~ 8.7 16泊17日  
指導者: メックク マリア、カトリス  
団長: ホッパ、ケイツ、アキコ、ソフィア、ツチノコ、アガタマツ、ゼーラ、カトリス、シムルン、カトリス  
通訳: 成瀬 秀典

**札幌市**  
人口: 1,946,319人 面積: 1,121.26km<sup>2</sup>  
全国の市の中で5番目の人口を有しており、北海道全体の人口の約3割強(約36%)を占めている。

【公財】北海道体育協会訪問「わくわくCOLLEGE」JF文芸台スポーツ少年団とクララビー体験「白い恋人パーク」見学、大倉山ジヤンパル観望、大通公園、北海道大学見学、普通体験、第47回北海道スポーツ少年大会へ参加、北海道札幌市の村見学「札幌ドーム」見学、帯広市スポーツ少年団との野球交流、海上遊覧船体験、小樽水産館、小樽運河見学、札幌あかしのアスリート少年団と少林寺体験「温泉体験」サッポロオリンピックホールのボウリングタススポーツ少年団とボウリング体験

第45回日独スポーツ少年団同時交流の受入  
【受入日程】 平成30年7月24日(水)~8月9日(水) 16泊17日  
【受入地】 札幌市、網走市、帯広市、室蘭市、稚内市